

特定非営利活動法人
マナー教育サポート協会 会報誌

第 18 号



<目次>

■ 絆	監事 菊地 道子	(P 2)
■ 栃木県の会員様と講演会&お食事会模様	理事 田口 和司	(P 3)
■ 特別講座「つきぢ田村」	大徳 はるみ	(P 4)
■ 認定講師の誕生	第8期生	(P 7)
■ マナー講師養成講座のご案内		(P 10)
■ 活動報告及び予定	事務局・各事業部長	(P 11)
■ 正会員様と賛助会員様紹介	事務局	(P 13)
■ 会員募集のご案内 運営体制 お問い合わせ	事務局	(P 14)

絆

監事 菊地 道子

皆様、ごきげんよう。

岩下理事長はじめ、マナー教育サポート協会の皆様の献身的な活動には、いつも頭が下がる思いでおります。

私の幼年期は、両親の愛情はたっぷりだったと記憶していますが、忙しくしておりましたので、マナー教育に関しては、他人に迷惑をかけないようにという程度のものでした。出来る限り迷惑をかけない為に、自分の責任の負える範囲内で自己決定する生活をして来ました。その私が、微力ながらもマナー教育サポート協会の活動のお手伝いをさせていただくのは心苦しい思いでおります。



岩下理事長に初めてお会いした時に、「先生、マナーは、人間関係の潤滑油と理解してよろしいのでしょうか？」とお尋ねしたところ、やさしくご同意いただけ、監事をさせていただきます。

狭義のマナーは、作法等形式的なもので、国柄、土地柄等で違いがあり、臨機応変に対応する必要があり難しく思いますが、基本的なマナーの精神を身につければ、おのずと対応出来るのではと思っております。又、形は、理にかなったものは美しいものですから、会員の皆様が子どもたちに美しい所作を見せて、真似したくなるように願っております。

最近、「やさしさの精神病理」という本を読んで、キズナ（絆）とホダシ（絆し）は同じ絆と書くと知りました。束縛のないキズナはあり得ないという事だそうです。鎧（かすがい）と足枷（あしかせ）と同じ関係ですね。納得しました。理解は出来ても納得が出来ないことが多い日常ですから、とてもスッキリした気持ちになりました。

東日本大震災から、益々、絆の大事さを皆感じている現状にあって、絆ばかりが一人歩きしています。一方の絆ばかりですと、一方通行になりがちです。人間関係で絆と絆しをバランス良く保つには、相手を思いやるマナーの精神が効果的で大事だと思います。益々人間関係が希薄になり、安易なやさしさばかり求められる現在、皆でマナーを学び守ることで、絆を深めて優しい気持ちで生活が送れるように願っております。

マナー教育サポート協会の皆様の活動が、とても有意義でかつ大切だと、改めて認識する私です。

合掌



「菊地道子税理士事務所」

栃木県の会員様と講演会&お食事会模様

理事 田口 和司

栃木県内には20数名の会員がいます。九段のマナー教育サポート協会の事務所はちょっと遠いので、ボランティアのお手伝いができず、貧者の一灯でお手伝いしている皆さんです。岩下理事長のお考えは協会のHPで見ることができますが、全員がパソコンを使いこなせる人ばかりではありません。年2回の会報誌でその動向を読み取るだけのこともあります。また、東京近郊在住と違って年1回の総会に上京するにも時間と経費が掛かりままなりません。そこでこのたびお忙しい岩下理事長に時間を割いて頂き、宇都宮でお話を聞く機会を作りました。



3月14日(木)に、JR宇都宮駅から近く生福寺と言うお寺の隣の魚栄という小さな食堂の3階を借り開催したところ、10数名の会員が参加しました。岩下理事長は電話ユーザ協会の電話対応コンクールの県大会審査や、全国大会進出の勉強会などでたびたび宇都宮にいらっしゃっている関係から、参加者の中に受講生や顔見知りが多く見られました。

市内でもここ等辺りはお寺さんが多く昔は寺町と呼ばれており、与謝蕪村が1743年に宇都宮歳旦帖（正式には寛保四年甲子歳旦歳暮吟追加春興句野州宇都宮溪霜蕪村輯）を表し幸鳥から蕪村と名乗ったのがこの地で、生福寺の境内には”古庭に鶯啼きぬ日もすがる”と詠んだ句碑が建てられています。

閑話休題

講話は、箱膳の昼食をとりながら箸の上げ下ろしを教える予定でしたが、昼食付の会場費を値切ったせいか、吸い物碗に蓋も無く移り箸するほどの品数も骨の扱いの焼き魚も出ず、教えるにはローカル理事として身も蓋もありませんでした。

食事のあと、「マナー以前の社会人常識（結婚・弔辞編）」A4版1枚の問題を出して頂き、2名一組になり相談しながら問題を解くようにと言われ、顔見知りのメンバーではありませんでしたが、ペアを組んで模索していくうちに皆さん打ち解けてきたようでした。

問題中、結婚式でのご祝儀袋の熨斗がスルメだとか・・・控室では静かに誰とも喋らず控えめに、席に着くときは邪魔しないように真っ直ぐ行くとか、チンと音を立てないと乾杯らしくないとか、楽しい回答が多くありました。また香典に使うお札は帳場の人が臭くないように新札がいいなどというローカルのな会話にはすみ、最多正解者2名に理事長の著書”好感度がアップする美しいマナー”（幻冬舎文庫）がご褒美として贈られました。皆さん経験の多い社会人のはずですが脳みその改修が必要だという結論に及び、またお話を聞きたいと名残の言葉が出るなど、なごやかに終了し、お土産に”図解・マナー以前の社会人常識”の著書を頂きました。

夕方からは場所をイタ飯屋に改めて、10人ほどで下戸の先生を囲みマナーどこ吹く風かと、まーなーの親交を深め解散しました。

ご多忙中にも関わらず遠路宇都宮までお運び頂きありがとうございました。



特別講座 「つきぢ田村」

業務サポート部 大徳 はるみ

講師養成事業部主催の特別講座の目的は、すでに学んだ洋食や和食のマナーを、実践を兼ね格式あるホテルや料亭での経験をもつことにあります。今回は3月9日（土）に受講生と卒業生を対象に日本料理「つきぢ田村」にて行われました。

講師は岩下宣子理事長。まずは「ホスピタリティ」の本質についてのお話から始まり、力試しに会席料理に関するマナーのテストが行われました。箸には使いしろと持ちしろのルールがある、箸使いのタブーはということ？それは何故？と、問題の答えとその理由をわかりやすく解説。答えはわかってても理由まで言えますか？その解説が大変勉強になりました。

続いて、五観の偈（ごかんのげ）の説明の後、いただくということに感謝して、みんなでお勉強をしながら上品に美しく、熱いものは熱いうちに、冷たいものは冷たいうちにとお料理をいただきました。

前菜の中に桃の節句にちなんだ料理が出て、菱餅の三色の意味や桃の花を飾るのはなぜかという説明の後、お椀、お造り、焼物、温物、煮物、さらに香の物の名前の由来やどんなに早く出されてもお茶が出る頃にいただくことの意味。その後、止は雑炊、水物はフルーツゼリー寄せ、甘味はおしるこ・お抹茶が運ばれました。素材の味が生きている美味しい会席料理をいただきながら、和食の作法を学んだ3時間は和やかな雰囲気の中、あっという間に時間が過ぎてゆきました。

マナー講座を学んでも生活の中では、つい忘れて普段通りにしがちです。ご卒業後も特別講座などに来るだけご参加いただきたいなあと願っています。



出席者 17名

＝安定した杯の持ち方＝

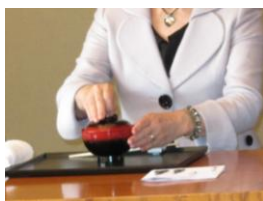


左手の薬指と中指の間に糸底を挟むと口までもってこられます。男性はこのままで、女性は左手を隠すように右手を添えます。

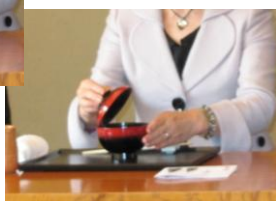
＝和食の所作のポイント＝

- ・袖越しにならないように、体の左側にあるものは左手で持ち、右側にあるものは右手で持って左手で持ちなおします。
- ・和食は、手の上にある大きさの器は手に持っていただき、手のひらより大きな器は置いたままですが、その時、手皿はNG。お椀の蓋やお懐紙（1枚でなく一帖（束）で持ち、輪が手前）を使います。
- ・お皿の中の美しい盛り付けを崩さないように、手前からいただき食べ進めます。
- ・どうしても残す場合は、景色を作るようにきれいにまとめます。

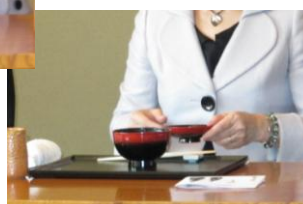
＝美しいお椀の蓋の開け方＝



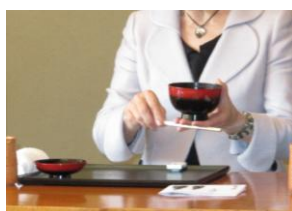
- ① 親指と人差し指で糸底の手前を持ち、向こう側（時計の 12 時）に傾けます。



- ② 蓋をお椀の淵の丸みに添わせるようにして右横（時計の 3 時）でしずくを器の中に落とします。



- ③ 裏返した蓋を体中央に引き寄せ、左手、右手と持ち替えて、お椀の右側に置きます。



- ④ 右手で取り上げたお椀を左手の上に載せ、右手でお箸を取ります。
左手の小指か中指で箸を支えながら右手のお箸を持ちなおします。



- ⑤ お箸を一文字（一直線）に揃えて持つと美しく見えます。

特別講座に参加された皆様の感想を紹介します

講師養成講座の受講生は、「講座を受けて気持ちが優しくなりました」。「知っていることも知らないことも毎回発見することが多く講義の時間は楽しい」。「今日は素敵な皆様とご一緒にこんなふうになれたらいいな」。「毎月楽しみに受けに来ています。今、いろんな人に教えることがすごく楽しみです」。「最後まで頑張って皆様と一緒に活動できたらいいなと思います」。

卒業生は、「卒業してもこういう講座があると復習になってよい」。「本をめくると、よく教えていただいたことがよみがえってきます」。「あれ？どうだったかなと思った時に、ノートを見えています」。「まだまだマナーの勉強中です」。「講座を受ける前は自己流でした。学べば学ぶほど疑問が湧いてくるので、マナーの勉強は一生なんだなと思います」。

認定マナー講師誕生 第8期生の皆様 合格おめでとうございます



<合格者>

村上直子 田部井桃子 飯田真理 鈴木一恵 * 敬称略

平成24年12月、新たに4名の認定マナー講師が誕生いたしました。

そこで、認定講師の方々に講師養成講座の紹介や受講の感想をご寄稿いただきました。

皆さまの、更なるご活躍をお祈りいたします。

そして、これからもご縁がありますようにと願っています。

認定講師 鈴木 一恵

このマナー講座の素晴らしいところは、理事長の岩下宜子先生から直接ご指導いただける事です。

実際にマナー講師になれるようカリキュラムが組まれていて、内容も充実していました。挨拶から始まり、来客時の対応や冠婚葬祭のマナー、ビジネスシーンで必要なマナーなど、知識だけではなく「身体で覚える事」が大切と、何度も粘り強くご指導くださいます。一通りのマナーを教わるだけではなく、「何故そうなったのか」という理由や歴史に触れ、納得出来る面白さに溢れた内容です。



岩下先生の「マナーは愛」というお言葉通り、先生の愛情を感じながら学んでいくうちに、マナーとは、通り一辺倒の知識ではなく、相手を思いやる気持ち、周りの人々に感謝をして、大切に思う気持ちなのだという事に気付かされました。

マナーに興味があるとか、人との付き合い方に自信が持てない…と感じたなら「愛」

の意味をこのセミナーで発見し、同時にマナーの本質も学んでみませんか？

私もセミナーで学んだ事を生活の中で活かせるように「復習」と「反省」の日々ですが、受講前と今とでは、自分のコミュニケーションの取り方が大きく変わったように思います。相手の方に「自分がどう思われるか」より「私は貴方を（同じ人間として）好きです」という気持ちで接するようになりました。

最後に、自分の職場や家族とのコミュニケーション以外に、違う業種や職業の方々と同じ講義を受講する中で、仲間たちとの新鮮で刺激的な出会いの面白さを実感できる事と思います。

是非、自分自身の再発見や生き方の再考の場としてご受講される事をお勧めします。

認定講師 田部井 桃子

電話対応コンクールへの出場をきっかけに岩下先生とのご縁をいただき、憧れの先生のもとでマナーを学びたいという気持ちから講座の受講を決めました。

講座では、先人から受け継がれたマナーの型、マナーを形づくる「思いやりの心」、そしてそれらを講師として「伝える」ということまで、多くのことを学ばせていただきました。こちらで出会う方々は、お会いすると気持ちが晴れやかになる素敵な方ばかりで、私の心はいつも幸福感とポジティブな気持ちで満たされました。この素晴らしい出会いは一生ものの宝物です。

誰も心の中心にあるやさしさは、その人に向けられた誰かのやさしさによって引き出されてくるものだと感じています。これからも思いやりの輪が広がり、たくさんの笑顔の花が咲くように、日々人とかかわり、行動し、学びを続けていきたいと思っています。

大変お世話になりありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

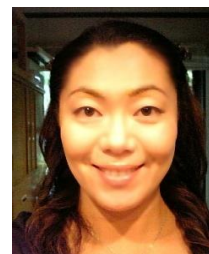


認定講師 飯田 真理

私とマナーとの出会いは、理事長の岩下先生とお会いしたことから始まりました。先生の所作・ご人格が大変素晴らしく、「私も先生のような女性になりたい！」との憧れから入学を決意致しました。

入学後、今まで何とあやふやなマナーで過ごしてきたのかを目の当たりにし、本当に顔から火が出る思いでございました。

しかし、基本的な所作やそれを行う意味を勉強していくにつれ、岩下先生が仰っていた「マナーとは愛である」という言葉が少しずつですが理解出来るようになってまいりました。その頃から、ビジネスシーンやパーティーの場においても



愛をもって、また、自分自身に自信をもって参加する事が出来て、仕事や人間関係が大変スムーズになっていったことを、今でも鮮明に覚えております。

そして、ここで私は生涯の友人にも出会えました。性格が異なる人間が共通の目的意識の元に集まっているからこそ、お互いを刺激しあい、認めあい、協力しあい、そしていつの間にか私の人生になくてはならない方々となって参りました。

“マナーを勉強する”という事を通して、何と沢山の宝物に出会えた事でしょう。マナー教育サポート協会の皆様、本当に有難うございました！！

認定講師 村上 直子

突然ですが、「女性の服装の格が高い順から3つ書きなさい」。2011年9月に受けたマナー講師養成講座初級コースの修了試験に出た問題です。

答えは、「①ワンピース ②アンサンブル ③スーツ」。

残念ながら、私が試験で落とした問題ですが、正解を知ったとき、日常生活の中で曖昧にしたまま暮らしていたことが、一つ解決したようで、とてもうれしくなりました。

知っているようで、知らないマナーのあれこれを「そもそもなぜ、そのようなマナーができたのか」という視点から、講師の方がやさしくひも解いてくれます。この講座は伝統ある小笠原流礼法の美しい立ち居振る舞いを学べることも魅力です。

お話のおもしろさと知識の幅広さに思わず引き込まれていく、あっという間の4時間の授業。授業の合間のティータイムも楽しくて、お茶をいただきながら先生と生徒たちの「笑顔の言葉のキャッチボール」からも、活きたマナーとするために大切なたくさんのお話を学びました。教えていただきました先生方、誠にありがとうございました。



＊ マナー講師養成講座のご案内 ＊

当協会では、多くの人々にマナーの心を伝えていける人材を育成していくことも大切な使命であると考え、本講座を開設しております。マナー講師となり、子どもたちをはじめ、ビジネスの場や日常生活において、人を大切にする気持ちの表現としてのマナーを、伝えていただきたいと思っております。

本講座では、マナーの本質を探りながら、言葉遣い、手紙、電話、食事をはじめ、冠婚葬祭、和室、贈り物、ビジネス、パーティーなどに関するマナーを幅広く奥深く学ぶことができます。さらに、人によりわかりやすく伝えるための表現力、講師としての心得などマナー講師として必要なトレーニングを行います。また、講師資格取得のほかに、自己啓発やキャリアアップをお考えの方にもお勧めの講座です。

お知らせ

講師養成講座初級コースはこの秋に開講を予定しています。

<初級コースのカリキュラム>

1. マナー概論・顔の表情と所作
2. 言葉づかい・身だしなみ
3. 日常生活・公共のマナー
4. 和食1・和食2
5. 手紙1・手紙2
6. 電話1・電話2
7. 洋食1・洋食2
8. 実技総復習・講義ロールプレイング

活動報告及び予定

活動結果報告（第10期下期：2012/10/1-2013/3/31）

【講師養成事業部】

- 10月 第9期生 プロフェッショナルコース開講
- 10月 第10期生 初級コース開講
- 12月 協会認定マナー講師資格 認定授与式（第8期生）
- 3月 特別講座（つきぢ田村にて懐石料理に関する講座）
- 2月 第9期生 プロフェッショナルコース修了
- 2月 第10期生 初級コース修了

【研修事業部】

◆子どもを対象にした講演

- 10月 鶴ヶ島市立西中学校様、千葉市立高浜中学校様、JFAアカデミー福島様、江戸川区立篠崎第二中学校様、

- 11月 江戸川区立西葛西中学校様、葛飾区立桜道中学校様、練馬区立光が丘第二中学校様、新宿区立牛込第三中学校様、八街市立八街北中学校様、JFAアカデミー福島様、千葉市立貝塚中学校様、練馬区立中村中学校様、世田谷区立砧南中学校様、千葉市立緑ヶ丘中学校様、

- 12月 練馬区立中村中学校様、葛飾区立水元中学校様、板橋区立志村第二中学校様、江戸川区立瑞江中学校様、葛飾区立新小岩中学校様、

- 1月 葛飾区立四ツ木中学校様、葛飾区立常盤中学校様、足立区立花畑中学校様、江戸川区立葛西第二中学校様、文京区第六中学校様、

- 2月 なし

- 3月 練馬区立光が丘第二中学校様、

◆ビジネスマナー

- 英才予備校伸学院様（塾講師を対象にビジネスマナー）

【業務サポート部】

- ・年中行事に関するアンケート調査と報告
- ・会報誌作成
- ・ホームページの維持管理

活動予定（第11期上期：2013/4/1-2013/9/30）

【講師養成事業部】

- 4月 協会認定マナー講師資格 認定授与式（第9期生）
- 4月 第10期生 中級コース開講

【研修事業部】

- 4月 八潮市立八潮中学校様、文京区立本郷台中学校様、
- 5月 板橋区立上板橋第二中学校様、市村自然塾様、
- 6月 新宿区立落合第二中学校様、町田市立鶴川中学校様、北区立堀船中学校様、中野区立第七中学校様、江戸川区立小岩第一中学校様、富士見市立西中学校様、葛飾区立東金町中学校様、新宿区立落合中学校様、練馬区立三原台中学校様、練馬区立八坂中学校様、足立区立千寿桜堤中学校様、市村自然塾様、社団法人水海道青年会議所様、
- 7月 文京区立第八中学校様、江戸川区立松江第三中学校様、葛飾区立中川中学校様、文京区立茗台中学校様、
- 8月 葛飾区高砂中学校様、
- 9月 葛飾区立青葉中学校様、豊島区立駒込中学校様、文京区第六中学校様、中野区立第三中学校様、

*上記ほか、現在ご検討いただいている学校・企業がございます。

～今後も多くの方々のマナーの応援をして参ります。～

ご支援いただいている皆様 (五十音順)

- イーハウス・アーキ・コラボレーション様 (<http://www.e-house.gr.jp/>)
- 市村自然塾様 (<http://www.szj.jp/>)
- 株式会社 NSG コーポレーション様 (<http://nsg-corp.net/>)
- NTTコムウェア株式会社様 (<http://www.nttcom.co.jp/>)
- 株式会社NTTデータ様 (<http://www.nttdata.co.jp/>)
- 菊地道子税理士事務所様
- 興南プレス工業株式会社様 (<http://www.tcn-catv.ne.jp/~kounan-press>)
- コメスタ・ドーム株式会社様 (<http://comestadome.jp/>)
- 三晃商事株式会社様 (<http://www.sankoh-group.com/>)
- 株式会社スリーライト様 (<http://www.threelight.co.jp/>)
- 学校法人誠真学園小中台幼稚園様 (<http://www.ans.co.jp/k/konakadai/>)
- 株式会社峠喜重朗商店様 (<http://www.to-ge.co.jp/>)
- 株式会社ナチュラシステムズ様 (<http://www.natura-systems.com/>)
- 播磨機工株式会社様 (<http://www.sankoh-group.com/>)
- 株式会社万葉軒様 (<http://www.manyouken.co.jp/>)
- 吉井商事様 (<http://www.yoshiishoji.com/company/>)
- 株式会社リコー様 (<http://www.ricoh.co.jp/>)
- NPO法人りすシステム様 (<http://www.seizenkeiyaku.org/HP/home.html>)
- レストランおまかせ亭様 (<http://www.omakasety.com/>)

相津美幸、秋葉節子、新井ヒデ子、飯泉幸雄、飯田真理、市原和年、伊藤康子、
 稲垣裕久、今村光子、岩下宣子、岩下義弘、岩渕武、薄倉一恵、梅津稔、梅本久美子、
 大江美弥子、大竹菜穂子、大藪昌代、岡田寿美子、岡部達昭、岡本祐子、小澤葉奈子、
 思早苗、折原みよ子、香月泰、勝田晶子、加藤恵子、加藤幸子、鐘ヶ江美和子、
 兼川哲子、神山美智子、川岸秀子、菊池洋子、岸田輝美、木ノ原誠司、忽那美江子、
 熊澤厚子、藏満勝子、黒子保子、黒須裕代、河野多紀、古関裕美、金野裕子、
 佐々木恵美子、佐藤近子、佐藤元昭、重松照代、島崎和子、志水千代、鈴木一恵、
 鈴木敏夫、鈴木初江、鈴木美和、大徳はるみ、高橋清美、田口和司、田口理恵、
 竹浦道子、竹澤澄、館野澄子、田中啓子、田中幸子、田中昌子、田中ゆり子、
 田辺由香里、土田美子、都築サチ子、寺内政子、土肥誠、富田久子、鳥居崇男、
 長塩由美、永山利之、西山弓子、野崎文乃、野田頭よし子、萩原多美子、早川尚子、
 林裕美、東田香代子、藤野勲、保木本清美、星野久子、細谷高子、前田美智子、
 松井憲子、松尾祐子、松村早苗、松本えみ、松本桂樹、三浦和昌、三浦順一郎、
 三浦千賀、南節子、向山邦子、向山浩司、向山ひろ子、向山代志子、村上智美、
 村上直子、室越朋子、森下はるみ、森山雪枝、矢野達也、矢野博子、湯浅智子、
 湯浅暢子、吉田育代、吉田富美子、吉村景美、和田香代子、和田真哉、渡辺キ卫、
 渡邊ひろみ、渡辺有希 (五十音順、敬称略)

Thank you



会員募集のご案内

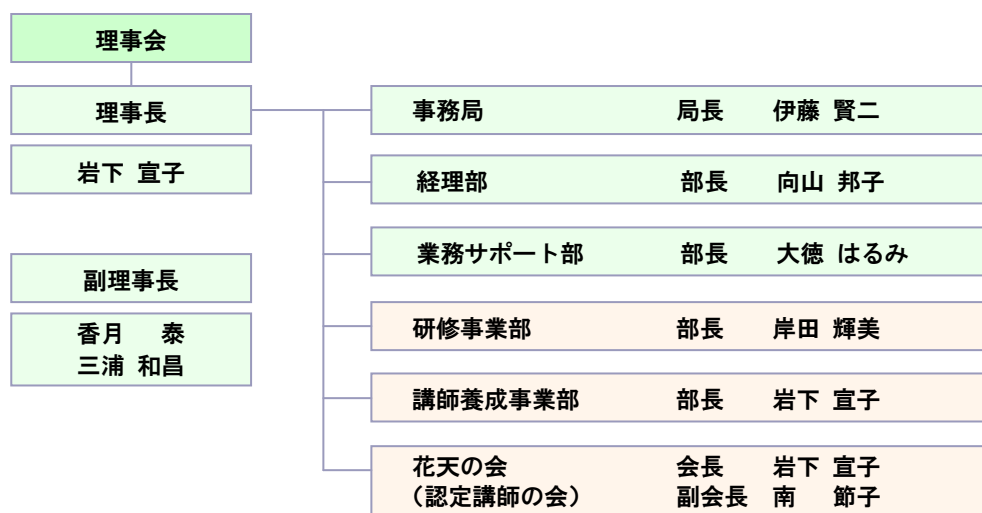
会員は、活動主旨に賛同し、支援して下さる個人または法人の皆様です。

年会費 正会員（個人） 5,000円
 賛助会員（個人） 2,000円
 賛助会員（法人） 1口 10,000円 より

私たちの活動にご理解を賜り、ご支援ご協力くださいますようお願いいたします。

運営体制

活動を円滑に進めるために次のような運営体制を設けております。



お問合せ

特定非営利活動法人 マナー教育サポート協会

認証番号：15 生都協市特第 1585 号（平成 15 年 11 月 5 日東京都）

所在地：東京都千代田区九段北 1-9-5 朝日九段マンション 1117 号
 （不在の時もございます。御用の際はご予約をお願いいたします。）

電話：03-3239-0229

FAX：03-6272-9300

メール：e-manners@eagle.ocn.ne.jp

ホームページ：http://www.e-manners.org

2013 年 0 6 月 0 8 日発行（年 2 回発行予定） 発行・編集・制作＝特定非営利活動法人 マナー教育サポート協会
 Copyright © 2013 NPO Manners Support Association. All rights reserved.

イラストの一部は「Microsoft office online のクリップアート http://office.microsoft.com/ja-jp/clipart/」のものを使用しています。